

会 報

やまばと

(第86号)



発行

社会福祉法人 浄泉会

秦野市渋沢2620-2

TEL 0463 (87) 1188

発行人 岡部 一郎

E-MAIL

yamabato@galaxy.ocn.ne.jp

URL

http://yamabato.org/

挨拶 社会福祉法人浄泉会 統括部門長 小室 文弘

秦野渋沢地域では今春も八重桜が綺麗な花を咲かせ、地域の方をはじめ観光に來られる方の心を癒してくれました。そして今は田植えの時期を迎え、夜になると毎日蛙の合唱が聴かれるなど、この地区ならではの四季を感じています。さて、浄泉会は今年三十四年目を迎えました。これまで利用者様は勿論、保護者様、地域の方々、関係機関の皆様のおかげで今日まで歩んできることが出来ました。その間、利用者様とは喜怒哀楽を共にしながら年齢を重ね、さまざまな変化に対し法令に則り少しずつ事業拡大をおこなってきました。また、今年は一月に能登半島地震の発生があり、被災された方々にはお見舞いを申し上げるとともに、お亡くなりになられた方々に



心よりお悔やみを申し上げます。

これは私たち地域においても他人事ではなく、昨年度の施設長会においても研修会を開催し、それを参考にして利用者様生活を含め具体的対応を検討しています。BCPについては、日々の備えから実際にスムーズな活用が出来るよう、さまざまな場面を想定した定期的な訓練が必要となります。そしてその原動力となるのが職員力であり、我々の仕事、福祉サービスの提供は人と人との関りが不可欠である職種であります。これまでの感染症対応においても各職員の支援力により利用者様の安心した生活を維持することができました。これは職員の努力の賜物であり、感謝の想いであり、

しかし現在は福祉業界でも人材不足となっており、人材の確保には困難を要していますが幸い当法人に於いてはほぼ充足しています。しかしながら、今後の採用活動や定着率安定化につなげるため、職

場環境整備等のさまざまな対策が必要ですが、今回の改定でもICTの活用について明記されていたように、今後は更にデジタル情報通信技術の活用が不可欠となりますので、浄泉会においても今年度新たに、これらに特化した活動チームをつくり取り組んでいきます。

これまでの話について今年度以降も計画的に進めるにあたり、私たちが浄泉会創設当初より基本理念としてきた「やまばと学園信条」の実践躬行に取り組んでいく所存です。



やまばと学園

ご挨拶

生活支援課 主任 沼田 剛

令和六年四月一日付で生活支援課二階あおばの主任として担当する事となりました沼田と申します。やまばと学園に勤めて十一年目を迎え、この四月の人事異動により、三階から二階に配属換えになる職員やチーフも加わり、新たな体制で利用者様の生活のお手伝いをさせていただくことになりました。

これまでの経験を活かし、利用者様一人ひとりの生活習慣やニーズを細かく把握し、心身ともに健康で安心して過ごせる環境づくりに尽力してまいります。



新しい環境で不安な点もあるかと存じますが、皆様のご指導ご鞭撻を仰ぎながら、一丸

となつて利用者様の幸せな生活実現に向けて尽力する所存でございます。どうぞよろしくお願いします。お願い申し上げます。



ご挨拶

生活支援課 チーフ 山口 隼人

令和六年四月一日付で生活支援課あおば（二階）に異動となり、同時にチーフ職を拝命致しました。

これまで所属していたわかば（三階）では至らぬ身ではございますが利用者様支援だけでなく、学園行事や職員、ご家族との関係など恵まれた職場環境に本当に楽しく充実した毎日を過ごすことが出来ましたこと心より厚くお礼申し上げます。

新しい環境では戸惑うことばかりの毎日ですが初心にかえって頑張っていこうと思っておりますので今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

末筆になりますが、皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



ご挨拶

生活支援課 チーフ 岡 学

春の訪れと共に、この度チーフ職を拝命いたしました。入職してからの四年間、異業種からの転職は挑戦という面もありました。入職後、福祉職未経験の私を親子ほども年齢の離れた諸先輩方も一から丁寧に、根気よく指導してくださいました。私は唯々虚心坦懐（きょしんたんかい）の心持ちで、先輩方から教えを授かって参りました。齢五十を目前にしての当法人での経験は、私の成長と学びの場となりました。年齢や経歴に関わらず、社会人としての誠意が成果を生む事を証明する一例となるべく、今後も更なる成長と貢献を目指します。まだまだ学ぶべきことも多く、新しい職位での職責を果たせるかといった一抹の不安もございますが、これからは皆様と共により良い未来を築いていくことを、心より楽しみにしております。



今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

ご挨拶

生活支援課 チーフ 鈴木貴子

今年度、一階もみじのチーフをさせて頂いたく事になりました。やまばと学園に入職して八年半、新たに身の引き締まる思いでいっぱいです。私自身、入職した頃より体力の衰えを感じ、日々皆に支えられながら支援ができている事に感謝の気持ちでいっぱいです。

利用者様も八年前より食事や入浴等、生活の様々な場面において一・五〇二倍の時間を要するようになりました。そのような中、若い方もいらつしやり、利用者様お一人お一人が望まれる最適な支援を提供する難しさを感じる事も増え、課題でもあるように思います。利用者様が安心して笑顔で楽しく過ごせるよう、職員皆が協力し、考え、努力していきたいと思えます。時にはご家族の協力を得ながらワンチームとして温かく大きな輪で利用者様を支えていければと思います。至らない所も多々あるかと存じますがよろしくお願いいたします。



ご挨拶
生活支援課 菊澤 宗寿

平成二十八年二月に入職し早九年目を迎えました。入職後三年ほど三階わかばにて従事しておりましたが、この度、二階あおばから三階わかばへ戻って参りました。懐かしい利用者様の顔ぶれに心温まりますが、初心を思い出し、新たな気持ちで職務に当たりたいと思います。

これからは、三階職員一同新しい体制、人員にて一致団結し利用者様の支援に当たらせていただく所存です。今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

ご挨拶
生活支援課 秋山 一真

この度、令和六年四月一日をもって生活支援課あおば（二階）へ異動となりました。

入職から早三年、当方わかば（三階）に従事し、業界に触れるといったところから様々な経験を積ませていただきましたこと心より感謝申し上げます。
異動や役職の再設と環境が大き

く変わる本年度ですが、今後におきまして更なるサービス向上、自己研鑽に努める所存です。

末筆になりますが、引き続きご指導を賜りますようお願い申し上げます。

新人挨拶
生活支援課 原 理恋

令和六年四月一日付で生活支援課もみじ（一階）に配属となりました。原理恋と申します。

私は実習で十月頃にやまばと学園に来ました。障がいをもっている方と昔に関わりがあり、とても支援員という仕事に興味がありました。実習で利用者様や支援員さんとの関わりを通して支援員になりたいと思い、就職をさせて頂くことになりました。

利用者様とのコミュニケーションや支援をさせていただくことで沢山学ばせていただきたいと思いますのであります。まだまだ未熟ではございますが、



ご指導のほどよろしくおねがいします。

新年会
生活支援課 丸尾 亜美

ご家族と一緒に行事を行えたのが、約3年〜4年振りとなりました。今年の新年会は、今までにやったことがない事・新年にぴったりの事・利用者様に新しい事を体験して欲しいという思いで催し物として「猿回し」を企画しました。

沢山の方が見に来てくださり、お猿さんの演技では盛り上がり、お猿さんと一緒に写真を撮ったり喜んでくれる方も多く好評でした。

昼食には、厨房によるお正月弁当が用意され新年に相応しいメニューでした。利用者様のリクエストでから揚げもあり、喜んでくれる方が多かったです。食堂・3階多目的室には、お正月飾りなどを、飾りました。

久しぶりのご家族の方との食事だったので楽しみにされていた利用者様も多く、ゆつくりと会話を楽しみながら過ごされました。来年もご家族と一緒に出来る事を祈っています。



いちご狩り
通所支援課 主任 峰尾 俊

三月二十二日に利用者の皆さんは作業収入還元金を受け取りました。同日に給料日パーティーを開催しました。

今回はイチゴ狩り。園芸用ネットにイチゴを入れた小袋を吊る下げ皆さんに採っていただきました。練乳やチョコホイップをかけ、皆さん、おいしそうに召し上がっていらつしやいました。

天候にも恵まれ小規模ではありますが、屋外で開催することもでき、また皆さんの喜ばれている姿もみることができ、企画してよかったなと思う事ができました。今後も皆さんに楽しんでいただけるイベントを企画して参ります。



ご寄附をいただいた 方々のご紹介

令和六年一月～五月

○やまばと学園保護者会

○花ことば歌謡教室

代表 染谷 秀男様

○パークッショングループ

フォーライフ 御一同様

○日産自動車株式会社

○西湘地域労働者福祉協議会

○加藤 明子様 ○小暮 哲也様

○佐藤由紀子様 ○戸川 峯雄様

○柳川 利江様

(順不同)

やまばと学園保護者会より
空気清浄機を1台ご寄附いた
だきました。
有難うございました。

ボランティア便り

貴重な浄財を有難うございました。

令和六年一月～五月

○学生ボランティア 1名

貴重なお時間をさいて利用者様
支援のボランティアにお越しいた
だきました。有難うございました。

人事昇格・異動

◆令和六年四月一日付昇格者

統括部門長 小室 文弘

(やまばと通所センター)施設長、

やまばと学園相談支援事業所

管理者(兼務)

やまばと学園

施設長 工藤 淳

(生活支援課課長、相談支援課

課長(兼務))

総務部 部長 籌 比呂美

生活支援課

二階あおば担当主任 沼田 剛

一階もみじ担当

チーフ 鈴木 貴子

二階あおば担当

チーフ 山口 隼人

三階わかば担当

チーフ 岡 学

◆令和六年四月一日付異動者

二階あおば担当 秋山 一真

三階わかば担当 菊澤 宗寿

三階わかば担当 飯澤 佑太

◆入職者

総務課調理担当 森谷 善成

(令和六年三月一日付)

生活支援課

一階もみじ担当 原 理恋

(令和六年四月一日付)

地域支援課 赤平 かよ子

(令和六年四月二十日付)

通所支援課 大柴 朗

(令和六年五月二十日付)

◆退職者

通所支援課 山口 瑠

(令和六年一月三十一日付)

総務課調理担当 香川 恵

(令和六年二月十五日付)

生活支援課

一階もみじ担当 石田 綾子

(令和六年二月二十九日付)

地域支援課 樋口 芳子

(令和六年三月三十一日付)

社会福祉法人浄泉会

やまばと学園利用者支援「はとの会」

■法人設立の趣旨をより効果的に実現する為に、社会福祉諸活動を支援しようとするものです。

■障害者の皆様が快適で安心して安全で楽しくアットホームで満足できる生活を送れるよう支援しています。

法人会員 年額1口 20,000円

個人会員 年額1口 10,000円

賛助会員 年額1口 3,000円

会員には会報「やまばと」が郵送されます。

振込みは郵便為替で(手数料は本会負担)

どこの郵便局でも 00220-5-14491 です。

口座名は浄泉会やまばと学園利用者支援「はとの会」

新しく会員になられる方はご住所を電話等でお知らせ

頂くようお願い致します。

やまばと学園内 はとの会事務局

〒259-1322 神奈川県秦野市渋沢 2620-2

Tel 0463-87-1188 Fax 0463-87-6876

浄泉会やまばと学園利用者支援「はとの会」の会員・賛助会員を募集しています



やまばと学園に今年も燕がやって
来ました。
ヒナ達は元気に育ち、餌をねだっ
ています。親燕は大忙しです。
愛嬌たっぷりのヒナ達に癒されて
います。

編集後記

新年度となり、新たな職員を迎
えました。今年度も利用者様に寄
り添った支援、行事、外出等企画
していきます。また、やまばと学
園ではブログも毎月更新していま
す。併せて御覧頂けると幸いです。